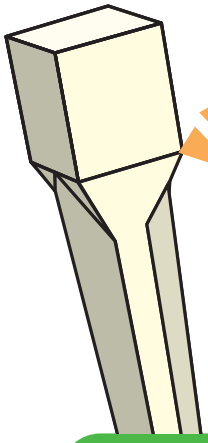
NETIS登録番号:KT-100012-A

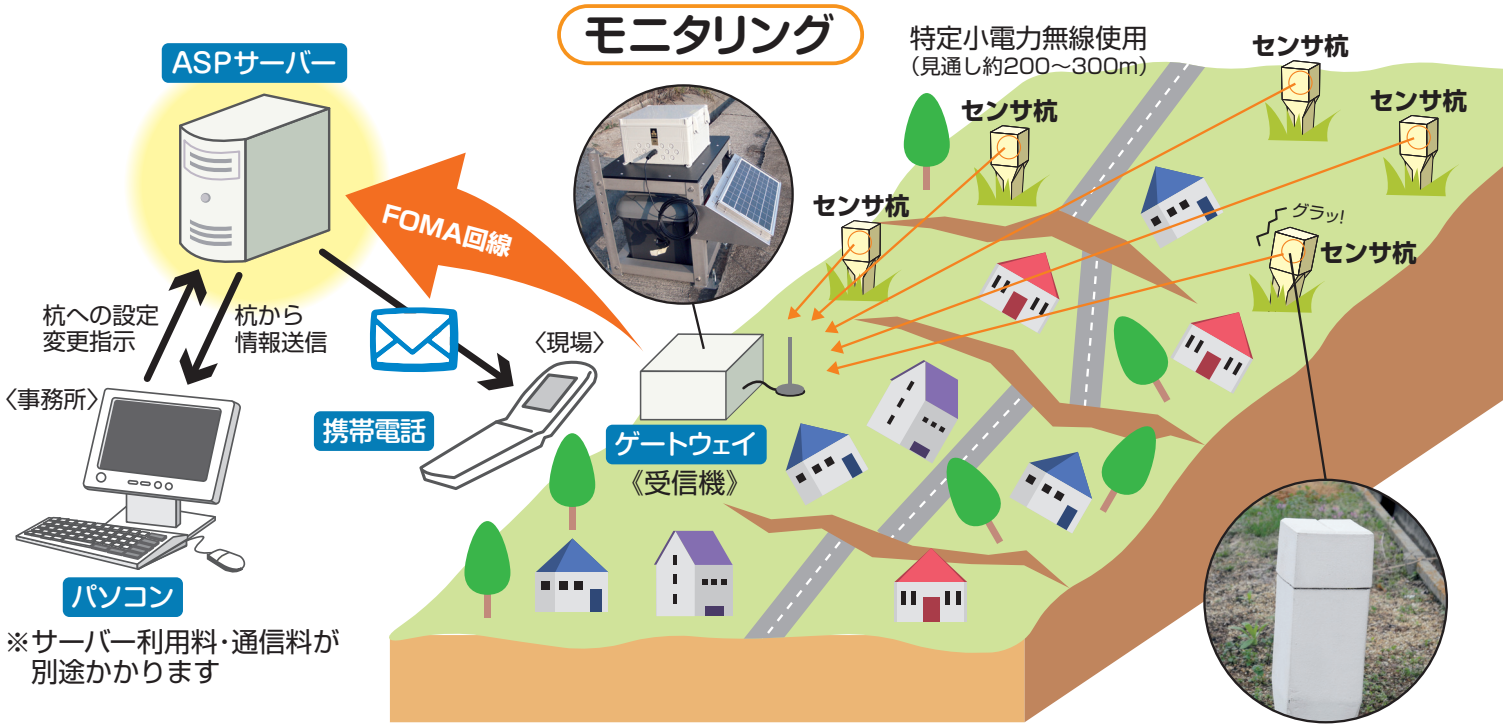


－プラスチック杭に無線センサ端末を内蔵した－

簡易斜面変位監視システム

K TYPE

インターネットを活用したリアルタイムモニタリング



※サーバー利用料・通信料が
別途かかります

このシステムは、台風、ゲリラ豪雨などにより発生する地スベリ斜面や崩落斜面などの動き(傾斜データ)をワイヤレス無線で収集し、サーバーに送信、計測データをインターネットで閲覧・取得できます。

特　長

- その1 配線不要で、プラ杭を打ち込むだけで簡単に設置ができる
- その2 複数の杭(最大16式)での判定が可能で広範囲で面的な計測が可能
- その3 サンプリングされたデータはASPサーバーに送信・登録され、どこからでも閲覧できる ※閲覧にはIDとパスワードが必要です
- その4 サーバーから、杭への設定変更の指示ができる
- その5 従来計測法に比べ費用を低減できる

設置の流れ

1. FOMAエリアの確認
2. 現地での電波試験
3. 設置場所の確定

4. 杭の打込み

5. センサ端末の設置

6. 設置完了

7. ゲートウェイの設置

8. サーバ接続の確認